

**地デジ難視対策の各種支援は終了します**

地デジ難視対策の各種支援は終了しました。お早めの申込みをお願いします。

国が実施している地デジ難視対策のための各種支援制度は、平成27年3月末をもって終了します。期限までに地デジ対策工事を完了するためには、遅くとも本年12月中の申込みが必要です。

お問い合わせは、総務省地デジコールセンターまでご連絡ください。

▼お問い合わせ  
総務省地デジコールセンター  
057010710101

**貸切バス新運賃制度のご案内**

「貸切バスの運賃・料金制度が新しくなりました」

国土交通省では、平成24年に発生した高速ツアーバス事故で浮き彫りになった貸切バス市場の構造的な問題改善の一環として、平成26年4月1日より新たな貸切バスの運賃・料金制度を実施しました。

貸切バス事業の経営には人件費、燃料費、車両点検修繕費、保険料等の経費がかかります。

新しい運賃・料金制度は、貸切バス事業者がこれらの安全に関わるコストを適切に反映した運賃・料金を収受することにより、安全・安心な貸切バスによる輸送サービスの提供を確保することを目的としています。

※人件費  
法令により運行管理者・運転者の適切な雇用が義務付けられています。

※燃料費  
高騰しています（過去10年で軽油約70%、ガソリン50%位所の値上がり）。

今後により安全・安心な貸切バス運行に向けて皆様の御理解と御協力をよろしく願います。

▼貸切バス運賃に関する問い合わせ先  
北海道運輸局  
自動車交通部 旅客第一課  
011129012741

**11月は労働保険適用促進強化期間です！**

事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

▼お問い合わせ  
厚生労働省北海道労働局  
総務部労働保険徴収課  
011170912311

または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

**11月30日は「年金の日」**

＜11(い)月30(みらい)日は「年金の日」です！＞

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、苦小牧年金事務所にお問い合わせください。

**「借金・金融一般相談会」の開催について**

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。

「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料ですが、相談には電話予約が必要です。

■受付日時  
11月5日(水)  
午前10時～12時

■会場  
苫小牧市民活動センター  
3階 講習室

(苫小牧市若草町3丁目3-8)

■相談予約・お問い合わせ  
北海道財務局相談員直通  
(午前9時～午後5時)  
011180715144

又は  
011180715145

▼主催：北海道財務局

・秘密は厳守いたします。  
・当日お越しいただけない方につきましても、次の常設窓口で相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

○借金・金融一般相談  
・多重債務者相談窓口  
011180715144

**女性の人權ホットライン**

全国一斉

「女性の人權ホットライン」

強化週間のお知らせ

平成26年11月17日(月)から11月23日(日)までは、全国一斉「女性の人權ホットライン強化週間」です。

職場におけるセクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人權に関する悩みことや心配ごとについて、法務局職員や人權擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

専用相談電話  
057010701810

◇相談時間は次のとおりです。  
11月17日(月)～21日(金)  
午前8時30分～午後7時  
11月22日(土)・23日(日)  
午前10時～午後5時

・金融ほっとライン  
011180715145  
・中小企業等金融円滑化相談窓口  
011172910177

**日高西部消防組合  
日高消防団人事異動**

平成26年9月25日付 退団

▼日高西部消防組合日高消防団

団 長 中迫 勝彦  
(勤続年数45年)

副団長 辻 勝司  
(勤続年数43年)

平成26年9月26日付 昇格

▼日高西部消防組合日高消防団

団 長 西尾 英俊  
(団本部副団長)

副団長 竹中 一  
(富川分団分団長)

▼日高西部消防組合日高消防団

門別分団

分団長 澤田 則彦  
(門別分団部長)

部 長 丸橋 和也  
(門別分団班長)

班 長 南保 勉  
(門別分団団員)

▼日高西部消防組合日高消防団

富川分団

分団長 木田 慎也  
(富川分団副分団長)

副分団長 宮野 博  
(富川分団部長)

部 長 芳賀 秀行  
(富川分団班長)

班 長 中村 暢利  
(富川分団団員)

**暖房用石油類の安全な  
保管と取扱いについて**

灯油は、貯蔵のための保管方法や燃料タンクへの給油など取り扱い方法を誤ると大きな事故を引き起こす危険があります。家庭における灯油の保管と取り扱いについて、特に次の点に注意してください。

○容器による灯油の保管について

- 1 貯蔵のため保管する灯油は専用の容器に詰めて、火気を使用しない場所に保管しましょう。
  - 2 容器は、倒れやすい場所、腐食しやすい場所に保管しないようにしましょう。
  - 3 容器のふたは、常にきちんと閉めておきましょう。
- 容器から暖房器具の燃料タンクへの給油について
- 1 暖房器具の燃料タンクに給油するときは、必ず火が消えたことを確認してから行いましょう。
  - 2 暖房器具に燃料タンクをセットするときは、ふたが完全に閉まっていることを確認しましょう。
  - 3 油量計に示されている一定量以上は給油しないようにしましょう。
  - 4 こぼれた場合の灯油は完全に拭き取りましょう。

○屋外タンク及び屋内用タンク  
による灯油の保管について

- 1 屋外タンクは、地震や地盤の凍上により容易に傾斜しないよう、東石などに架台を固定して据え付けましょう。
  - 2 屋外タンクの注入口は、完全に注油できる高さに位置するようにし、給油車両からの給油作業に支障の無いようタンク周辺を整理整頓しておきましょう。
  - 3 屋外タンク及び室内用タンクの油漏れや送油配管などの腐食、その他の異常がないか調べましょう。
  - 4 建物に接近している屋外タンクは、落雪による被害を受けないように注意しましょう。
- 灯油ストーブの取り扱いについて
- 1 ストーブの修理や分解掃除は、石油機器技術管理士など専門的知識のある業者に依頼しましょう。
  - 2 ストーブの付近には燃えやすい物を置かないようにしましょう。
  - 3 外出するときは、必ず火を消しましょう。

▼お問い合わせ

総務部危機対策局  
危機対策課消防グループ  
011120415009

働くみんなに、  
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に  
ご利用いただいている国の退職金制度です。

# 中退共

CHU TAI KYO  
小企業 退職金 共済制度

安全

国の制度だから安心

新規加入や掛金を増額する場合、  
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税

手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単

納付状況や退職金試算額を  
事業主さんにお知らせします。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共
検索

(独)勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1  
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211